

報道関係者各位
2021年3月2日

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

教職員推奨『難民についての教材活用セミナー』及び ユース・一般推奨『難民について伝えるスキルアップセミナー』を開催

国連UNHCR協会(東京都港区)は、3月最後の週末に2つのオンラインセミナーを開催致します。教育現場で教材として活用したいと考えられている教職員推奨の『難民についての教材活用セミナー』と、難民問題や国際協力に関心をお持ちの若い世代の方々、そして関心はあるけれども、なかなか学ぶ良い機会がないと思われる皆様方推奨の、『難民について伝えるスキルアップセミナー』となります。教職員対象のセミナーでは、すぐに教育現場で実践いただけるワークショップや最新情報を中心に、体験と解説を行います。本編では、当協会が開発したワークショップ『いのちの持ち物けんさ』を中心に展開し、本編前には、『あるものないものワークショップ』と『サトちゃんの大切なもの』も体験いただけます。これらは教育現場において、総合的な学習及び探求の時間や社会科をはじめとした各教科の教科指導、人権教育、キャリア教育における活用、グローバル人材の育成やアクティブラーニングへの応用が可能です。ユース・一般推奨のセミナーでは、このコロナ禍のなかでも、たくましく現状に立ち向かう難民の人々のことや、東京オリンピック・パラリンピックにおいて結成される難民選手団のことを知り、若い世代の活動にふれていただくことで、今、自分たちにできることを考えるきっかけとなる時間を創出いたします。

【日程】

・3/27(土) 15:00～18:15『難民についての教材活用セミナー』(10:00～14:20/ワークショップ体験)

「いのちの持ち物けんさ」/UNHCRと難民問題の現状/学習を深める視点とツール

・3/28(日) 15:00～18:15『難民について伝えるスキルアップセミナー』

UNHCRと難民問題の現状/特別ゲスト講演/ユースができる活動を考える

※Web会議サービス「Zoom」を使用します。

【参加費】無料 /先着順の事前申込制(定員:各回80名)

【お申し込み方法】国連UNHCR協会ウェブサイトにて設ける特設ページ

<https://www.japanforunhcr.org/archives/22422>

で詳細をご確認のうえ、お申し込みください。3月24日(水)正午締切(事前に資料を送付致します)。

《お問い合わせ先》

国連UNHCR協会 広報啓発事業担当 TEL:070-3869-1763 Email: school@japanforunhcr.org(天沼)

■特定非営利活動法人国連UNHCR協会とは

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)は1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に対して働きかけています。1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞。スイス・ジュネーブに本部を置き、約135カ国で援助活動を行っています。この国連の難民援助活動を支えるため、広報・募金活動を行う日本国内における公式支援窓口が、国連UNHCR協会です。

■学生団体SOAR (Students' Organization Assembled for Refugees)とは

国連UNHCR協会のインターンシップを経験した学生を中心に設立された学生団体です。教育機関や団体に対し、難民問題に関する出張授業を実施しています。

■Youth×UNHCR for Refugeesとは

2020年の世界難民の日をきっかけに、日本の若者の力で難民支援の輪をさらに広げるために、学生団体やユースが連帯して形成されたプラットフォームです。